



日本の名峰を間近に望む駅

坂道を上ってきた列車の休憩場所

特急電車が行き交う現在も、普通電車が特急の通過待ちを行うことが多く、ホームに降りて一息つく乗客の姿も見られます。今も昔も日野春駅は「坂道をあえいで上ってきた列車の休憩場所」のような、ひとときの安らぎを与えてくれる駅なのです。

また駅前にある「信玄公旗掛松碑」は、松の枯死が汽車の煤煙や蒸気に起因するものとして起こされた訴訟のエピソードを今に伝えるもので、この碑にまつわる事件は、今でも法書で取り上げられています。

明治三十七年開業のこの駅は、昨年開業一〇〇周年を迎えました。甲府から富士見までのこう配を蒸気機関車が上り切るためには給水が必要で、甲府・富士見間の標高中間点標高六一五mにあたる日野春駅に給水塔が設置されました。今では給水のための側線も撤去され、色あせたレンガに往年の面影を残すのみですが、給水塔は、現在も日野春駅のシンボルとなっています。

平賀文男の著書「日本南アルプス」の冒頭でうたわれているとおり、日野春駅は甲斐駒ヶ岳をはじめとする日本の名峰を間近に望むことができる駅です。

是の日野春の高臺程、接近して取巻く大山岳が、いづれも峻嶒を極め端崖を競ひ、その雄渾な大觀を恣にする事の出来る箇所は、先ず全國を尋ねても他にはあまり無いであらうと思はれる。」

甲斐往来

第五回 日野春駅

シリーズ山梨の駅

やまなし県政だより 特集号

ふれあい

vol.5

contents

- 1 シリーズ山梨の駅 甲斐往来:「第5回 日野春駅」
- 2 特集1 東海地震 今こそ正しく恐れてしっかり備えよう
- 8 特集2 「子育ての喜びを実感できる社会の実現」を目指して
- 12 山梨の旧道を訪ねて「北杜市／佐久道(佐久往還)」
- 14 甲斐のひと、インタビュー「神戸勝彦 さん」
- 16 地球と遊ぼう「Vol.5 太陽の恵み」
- 18 おいしい山梨再発見 地産地消「茄子」
- 20 知って役立つ暮らしの情報「夏ばて防止策」
- 21 やまのくに 山の花「ミヤマハナシノブ」